



園だより

2020.10.30 No.6

10月も終わり、季節も冬へと近づいてきています。朝晩は、肌寒さが一段と感じ取れ、日々の体調の管理も大変かと思われませんが引き続き、健康に留意されお過ごしいただけたらと思います。また、新型コロナウイルスの感染状況もまだ余談を許さない状況は変わっていません。インフルエンザの流行も心配される中、手洗い・換気・ソーシャルディスタンスに気をつけながら感染予防に努めていきたいと考えます。園では、11月中に園内の除菌・抗菌を業者の方にお願ひし実施する予定です。少しでも園の環境をよくできるよう対策を講じて行きたいと思います。

10月27日は読書の日。そしてその後2週間は「読書週間」です。年少組さんの劇あそびでは、絵本がそのまま劇へ表現されます。1冊の本を何度も繰り返し読み返すことは、人生を通してなかなか経験できないことではないでしょうか。このような経験を通し、将来子ども達が、愛読書となるような本に出会えるといいなと感じています。

9月に植えた二十日大根は、雨や最近の寒さもあり、生育は遅れているように感じますが、本葉は増えてきていて、作物の成長を観察していくのも楽しみの1つになっています。元気な葉は、虫にかじられているものもあれば、元気に育っているものもあり、無事に収穫までたどり着くように願うばかりです。

佐藤

今年も残り2ヶ月だと思うと、1年はあっという間だと感じます。1年を通してとても遊びやすい気候の秋。子ども達は園庭で元気に遊んでいます。時には意見がぶつかり話し合いをしている場面もありました。きっと傷付く事も傷付けてしまう事もあったかと思いますが、しかし、このような経験を通して子ども達は大きく成長ができます。時には見守る事も大切ですが、間違っている時等は大人の力がまだまだ必要な年齢です。手や口を出しすぎず適度に…バランスが難しいですができるだけ子ども達が自分で考え良い選択ができるようなヒントを与えていきたいと思います。コロナウイルスの関係上、面談等をする事ができませんが何か心配な事があればまずは担任に聞いて下さい。

自立に向けて、ご自宅ではどのような事をしていますか？例えば靴下や手袋を自分でまとめる、布巾やタオルをしぼる、上着のチャックを自分でする、傘をまとめる等、些細な事にもチャレンジしてみると手先が器用になり脳の発達にも良い影響を与えます。「まだ年少だから…」と思っている、やってみるとできるかもしれません。先日、自分で靴下をまとめる事ができるようになった子が「家で練習した！」と嬉しそうにやって見せてくれました。できる事が嬉しいようで何度も見せてくれ、私も嬉しくなりました。このような自信が成長に繋がるのだと、改めて感じました。お忙しいかと思いますが是非やってみて下さい。

10月も今日で終わり、明日から11月に入ります。朝夕で寒暖差が目立つ為、体調管理には気をつけて下さいね。

さて、10月に入り本格的に劇練習が始まりました。年長は、合唱・合奏・劇と年中少に比べてやる物が多くなります。その中でも子ども達は毎日楽しんで練習を行なっています。合唱では、「家で沢山聞いているからもう覚えたよ!」「この曲好き~!」と幼稚園外でも歌っているせいか幼稚園ではとても上手に歌います。合奏では、「ちょっと練習していい?」「ここでたたくんだよね?」と分からないところは自発的に練習し、タイミングやテンポを覚えようとしています。劇では、一人一役と言う事もあり、まだ緊張で大きな声で言えないところはありますが、本番に向けて何度も練習を行い、自信を持って行なえるようにしています。本番はYouTube配信となりますが、楽しんでいただけると幸いです。

先日、ハロウィンスイートパーティーがありました。今回もコロナウイルス感染症に伴い、規模縮小でのパーティーになりました。子ども達は、本番の衣装に着替え、各クラスをパレードの様に回り、衣装発表を行ないました。その後は、3チームに分かれて異年齢交流を楽しみました。そこで各クラス何の劇をやるのか発表を行ないました。年少中の劇も楽しみにしている子ども達です。

六川

朝晩の気温が徐々に下がっていき、気温の差が激しい季節となりました。運動会も終わり、劇の練習を始めていますが、今までよりも秋を感じながら園庭で沢山遊ぶことができ、落ち着いた雰囲気です。日々を送れるよう過ごしています。

今年度は新型コロナウイルスの影響で運動会を学年ごとで行ったため、他学年の競技を中々見ることはできませんでしたが、10月に入ってから少しでも経験できるように道具を出して沢山遊ぶ様子が見られました。運動会の余韻を楽しむことは例年行っていたのですが、他学年の競技をほぼ見たことがない年少組はとても興味津々で玉入れ・綱引き・パラバルーン等のルールを教える事から始め、きちんと守って楽しく過ごしていました。また、遊戯の踊り・avexダンス・準備体操を自ら踊る様子も見られ、「運動会またやりたいな」という声を聞くと、一生懸命全員で練習して良かったと心から感じました。

いよいよ劇の練習が始まり、年少組は衣装作りと大道具作りを製作の中で行っています。自分たちの劇で使う物だからか、とても嬉しそうに作ってくれています。年少組だからと私が全て決めるのではなく、子ども達と話して意見を聞きながら一緒に劇を作り上げている最中です。現状では、盆踊りや運動会と同様にYouTubeでのライブ配信の予定ですが、一生懸命練習している子ども達の晴れ舞台を楽しみにして頂けたらと思います。

永 田

木々の葉の色が変わり始め、秋の訪れも目に見えて分かるようになってきました。寒くなってきましたが、子ども達は園庭で元気よく体を動かして遊んでいます。クラス全体で「氷鬼」や「だるまさんがころんだ」をし、外に出る時は寒いと言っていた子ども達も、保育室に戻ると「暑い！」と言い汗をかいている子もいました。汗をしっかりと拭き、冷えないよう保育室ではトレーナーを着るなど、引き続き声掛けをしていきたいです。また園庭にどんぐりが落ちていて、「どんぐりあった！」「7個も拾ったよ！」などと沢山拾って、見せに来てくれる子も居ました。秋の虫や自然に触れ合いながら、伸び伸びと遊びを楽しんでいます。

また劇遊びや、合唱の練習も始まってきました。自分達で話し合っ役を決め、人数が偏ってしまった役がある際には、自ら「他のでも良いよ！」と友達に譲ってくれる子も何人か居ました。自分だけではなく、相手の気持ちや全体を見て考えて行動する子が増え、とても良い雰囲気を作れています。段々とセリフや歌も覚えてきた中で、子ども達からは「劇の練習したい！」「劇楽しみ！」と言う声も聞こえるようになって来ました。子ども達と楽しみながらも、良い物を作り上げられるよう引き続き、練習を頑張っていきたいと思います。

吉 田

いよいよ11月からひよこ組は、後期に入ります。来年度に向けて、幼稚園生活を送るための練習が始まります。最初は、受け入れの際、きっと泣いてしまうことでしょう。ですが、毎週幼稚園へ行くうちに、それぞれ子どもにも個人差がありますが、自分のココロの中で何かがふっきれて泣かなくなってきました。お迎えの時間になりましたら、「おかえり！」と笑顔でぎゅっと抱きしめていただきたいと思います。

すみれ組は劇の練習を始めました。「はらぺこあおむし」。毎日10分間集中して、葉っぱや果物、草、ちょうちょうなど、大道具、小道具を少しずつ子ども達とで作りました。幼稚園に登園するたびに音楽をかけたり、本を読んだりしているので、自分から音楽をかけたり、フレーズを口ずさむようになってきました。なんでも興味のある年齢なので、すぐに別の遊びに移ってしまったりしますが、頑張っ踊ったり、簡単なセリフを言ったりしています。本番は何が起こるか分かりませんが、温かく見ていただければと思います！もうすぐ七五三ですね。子ども達は、千歳あめの袋を作りました。千歳とは「千年」を表し、「長生き」「長い」「めでたい」という意味をこめて、「長い飴の棒」にしたそうです。持ち帰るのを楽しみにしててくださいね。

10月の絵本

(年長)

- ・こぶとりじいさん ・じしゃくであそぼう
- ・たいふうがくるぞ など

(年中)

- ・いちにちパンダ ・まじよのスーパーマーケット
- ・つるのおんがえし など

(年少)

- ・さんびきのやぎのがらがらどん ・せんたくぐるぐる
- ・ハッピーハロウィン など

(満三)

- ・どんぐりころころ ・いもほりのうた など

11月の歌

(年長)

- ・世界一周 ・シンデレラのスープ など

(年中)

- ・おもちゃのチャチャチャ ・まっかな秋 など

(年少)

- ・てをたたきましょう ・まっかなあき など

(満三)

- ・ふみきりかんかんくん ・これあな ・どれにしようかな
など
-